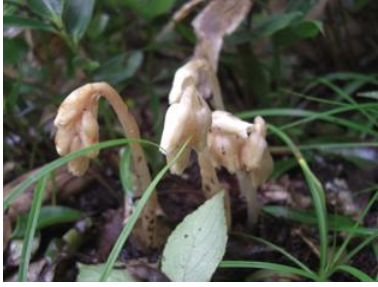
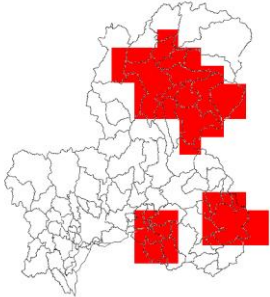


シヤクジョウソウ		<i>Hypopitys monotropa</i> Crantz	準絶滅危惧
			ツツジ科
選定理由	生育地域が限られていて園芸目的の採取圧がある。		写真(山崎玲子) 
形態の特徴	高さは10-20cm。全体が淡黄褐色で。茎には小さな鱗片葉が疎らに付く。茎頂には鐘形の花を3-10個下向き加減に付ける。花期は5-8月。		
生態的特徴	山地の薄暗い所に生える菌従属栄養植物。		
分布状況	北海道、本州、九州、四国に分布する。岐阜県では飛騨地方と美濃地方東南部に分布する。		
減少要因	木の伐採による樹林内の環境の変化や園芸目的の採取による。		
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。		
特記事項	山伏の持つ錫杖に似ているのでこの名前が付く。		
参考文献			

文責:山崎玲子